

はじめの 絵本の読みあい

赤ちゃんに絵本が必要？

— その疑問に答えます

心の根っこを育てるには何がいいの？

と一緒に学んでみませんか

絵本を読んでもらう体験付きです



プレイプレイ
おいちゃんおはあちゃんも
大歓迎！

日時 1/18 2/15 3/15 午前10～12時

場所 菅生分館 学習室

受講料 無料

対象 関心のある方 25名

保育 開講時3ヵ月以上のお子さん 8名

＜要予約＞ 保育保険に関わる費用＋雑費＝900円 自己負担

申し込み 12月21日(日) 10時から(先着順)

電話・来館または区HPにて [コチラ](#)

(申し込みの際の氏名・住所・電話番号は
個人情報保護法に基づき、事業執行の
目的に限り使用します)



申し込み問い合わせ 宮前市民館 菅生分館

川崎市宮前区菅生5-4-11 TEL 044-977-4781
FAX 044-976-3450



第1回 1月18日

『絵本とであう前に大切なこと』

外遊びの現場から

自然の中で

〈見る・聞く・嗅ぐ・触る・味わう〉
五感を使う体験を!

講師

山岡 洋子 さん

- ・7歳から12歳向け講座ファシリテーター
- ・ホリホリ(有馬ふもと公園)レパブリック
- ・じんじり算数教室主宰

第2・3回 2月1・15日

『絵本とのであい』

幼いお子さんにいつごろからどんな絵本を
読んであげたらよいのでしょうか?
はじめてであう本は、最高のものをえらび
読んであげたい

講師

秋元 澄子 さん

- ・おしぬま子ビモ文庫 共同主宰
- ・宮前区小学校図書ボランティアの会 代表
- ・元川崎市学校図書館コーディネーター
- ・元横浜市内山内図書館司書

第4回 3月1日

『乳幼児の眼の発達を妨げない
デジタル機器との付き合い方』

講師

北川 由香 さん

〈看護師〉

- ・大学病院で小児科NICU(新生児集中治療室)に従事。
- ・私立保育園やクリニック、市役所での勤務経験あり。
- ・現在、クリニック勤務。小学校で寺子屋先生。
- ・読み聞かせのボランティア活動も行う。

本が身近にあることが本に親しむ第一歩

おうち文庫のすすめ

講師 山下 真紀子 さん

- ・おしぬま子ビモ文庫 共同主宰
- ・宮前区小学校図書ボランティアの会 企画委員
- ・元川崎市学校図書館コーディネーター
- ・元公立小学校学校司書(横浜市・大田区)

第5回 3月15日

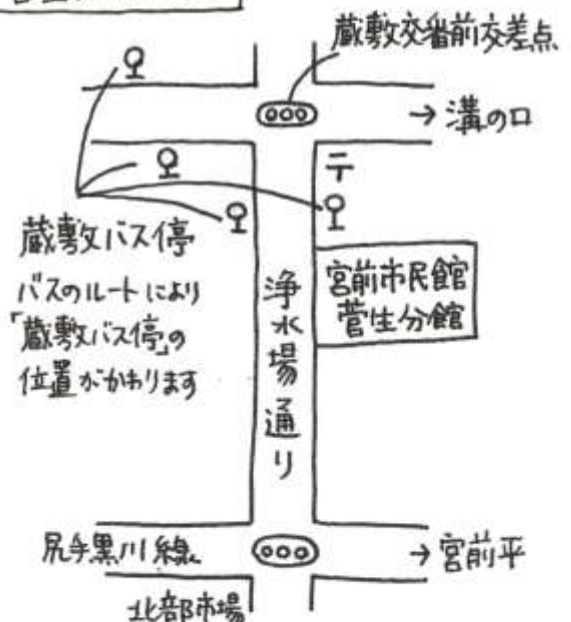
いよいよ 最終回

絵本のあれこれ

みんなをかたろう

企画委員が絵本を読みます。
読んでもらう楽しさを存分に味わえ。
絵本の世界をお楽しみください。

管生分館地図



企画運営 管生絵本とであう会
主催 川崎市教育委員会